

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年10月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	84,315	84,315	221,423	221,423	31,575	133,211	8,929	2.67	2.67	1.66	1.66
19歳以下	1,134	8,419	3,481	22,100	371	1,810	112	3.06	22.69	1.92	12.21
20～24歳	8,266	9,550	20,745	24,930	2,743	10,806	600	3.01	3.48	1.92	2.31
25～29歳	11,980	9,469	31,544	24,735	3,957	16,453	864	3.03	2.39	1.92	1.50
30～34歳	10,052	9,069	26,451	23,852	3,346	14,027	769	3.00	2.71	1.89	1.70
35～39歳	7,842	8,117	21,622	21,372	2,772	12,079	758	2.83	2.93	1.79	1.77
40～44歳	8,104	7,450	22,200	19,683	3,135	13,638	1,033	2.59	2.38	1.63	1.44
45～49歳	8,727	6,989	23,540	18,499	3,659	15,606	1,208	2.39	1.91	1.51	1.19
50～54歳	7,157	6,904	20,105	18,270	3,065	13,578	1,007	2.34	2.25	1.48	1.35
55～59歳	5,966	6,898	16,834	18,254	2,508	11,236	884	2.38	2.75	1.50	1.62
60～64歳	5,782	6,014	15,724	15,627	2,424	10,972	830	2.39	2.48	1.43	1.42
65歳以上	9,305	5,436	19,177	14,101	3,595	13,006	864	2.59	1.51	1.47	1.08

年齢計	84,315	84,315	221,423	221,423	31,575	133,211	8,929	2.67	2.67	1.66	1.66
24歳以下	9,400	17,969	24,226	47,030	3,114	12,616	712	3.02	5.77	1.92	3.73
25～34歳	22,032	18,538	57,995	48,587	7,303	30,480	1,633	3.02	2.54	1.90	1.59
35～44歳	15,946	15,567	43,822	41,055	5,907	25,717	1,791	2.70	2.64	1.70	1.60
45～54歳	15,884	13,893	43,645	36,769	6,724	29,184	2,215	2.36	2.07	1.50	1.26
55歳以上	21,053	18,348	51,735	47,982	8,527	35,214	2,578	2.47	2.15	1.47	1.36

年齢計	84,315	84,315	221,423	221,423	31,575	133,211	8,929	2.67	2.67	1.66	1.66
44歳以下	47,378	52,074	126,043	136,672	16,324	68,813	4,136	2.90	3.19	1.83	1.99
45歳以上	36,937	32,241	95,380	84,751	15,251	64,398	4,793	2.42	2.11	1.48	1.32

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。